



グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」 平成 24 年度 国際宇宙大学派遣募集要項

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」では、学生の国際的視野や学際性の修得、高いリーダーシップ性の育成を目的にしています。世界 30 カ国から第一線の研究者が 100 人ほど参加する国際宇宙大学サマーセッションは独自の教育プログラムを有し、本 GCOE の目的と合致した教育理念を掲げています。東北大学では 1990 年より継続して学生を派遣し大きな成果をあげてきたこともあり、本 GCOE の目的達成に向けて、国際宇宙大学への学生派遣を行います。

1. 応募資格

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者([Table 1](#) を参照)が指導教員となる平成 24 年 4 月 1 日現在博士課程後期の学生、および機械系([Table 2](#) を参照)、量子エネルギー工学専攻および流体科学研究所に所属する教員が指導教員となる平成 24 年 4 月 1 日現在博士課程後期の学生。

2. 採用予定人数

1 名

3. 支給経費（見込み）

旅費：往復の航空費（エコノミー格安料金）及び滞在期間中の滞在費 100 万円程度を支給する。

賃金：平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の期間を GCOE リサーチ・アシスタント（最大週 30 時間勤務者）に採用する。30 時間勤務の場合、月額 15 万円程度（税込み）を支給する。

4. 派遣者の義務

・滞在期間中は海外旅行保険に加入すること。なお、本プログラムは、派遣期間中に生じた傷害、疾病等の事故についてはその責めを負わない。

- ・ 所定の様式により報告書（和文／英文）を提出すること。なお、報告書は後日刊行物として公表することがある。

5. 応募方法

応募者は所定の申請書、略歴、指導教員の推薦書を添付して下記応募先に提出すること。

応募書類提出先：

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1（東北大学流体科学研究所気付）
 東北大学グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局
 電話/FAX: 022-217-5301 E-mail: office@gcoe.ifs.tohoku.ac.jp

（郵送の場合は、封筒に「GCOE 応募書類在中」と朱書のこと）

- ・ 応募締切：平成 24 年 1 月 27 日（金） 17:00（必着）

6. 選考方法

申請書、指導教員推薦書を審査し、必要に応じ面接を行う。なお、審査結果は審査終了後、速やかに E-mail にて本人に通知する。

7. 注意事項

日本学術振興会の特別研究員に採用されている者、本 GCOE 特別研究生(国際出る杭)、本 GCOE の RA、TA に採用されている者、または他の GCOE で RA、TA に採用されている者は応募できない。

Table 1:

グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者

氏名	所属部局・職名
圓山 重直	流体科学研究所・教授
高木 敏行	流体科学研究所・教授
中野 政身	流体科学研究所・教授
中橋 和博	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
石本 淳	流体科学研究所・准教授
太田 信	流体科学研究所・准教授
丸田 薫	流体科学研究所・教授

升谷 五郎	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
西山 秀哉	流体科学研究所・教授
小林 秀昭	流体科学研究所・教授
青木 秀之	工学研究科化学工学専攻・教授
小原 拓	流体科学研究所・教授
宮本 明	未来科学技術共同研究センター・教授
水崎 純一郎	多元物質科学研究所・教授
徳山 道夫	原子分子材料科学高等研究機構・教授
寒川 誠二	流体科学研究所・教授
小玉 哲也	医工学研究科医工学専攻・教授
徳増 崇	流体科学研究所・准教授
大林 茂	流体科学研究所・教授
福西 祐	工学研究科機械システムデザイン工学専攻・教授
浅井 圭介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
澤田 恵介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
橋爪 秀利	工学研究科量子エネルギー工学専攻・教授
伊藤 高敏	流体科学研究所・教授

Table 2: 東北大学大学院機械系

(詳細については、下記のウェブサイトを参照してください。)

<http://www.mech.tohoku.ac.jp/>)

工学研究科
機械システムデザイン工学専攻 ナノメカニクス専攻 航空宇宙工学専攻 バイオロボティクス専攻 技術社会システム専攻
エネルギー安全科学研究センター

<p>エネルギー材料長期信頼性研究分野</p> <p>ナノ構造体強度信頼性研究分野</p> <p>地殻システム研究分野</p> <p>マルチフィジックス計算科学研究分野</p> <p>電力エネルギー未来技術研究分野</p> <p>エネルギー材料環境強度学分野</p>
<p>情報科学研究科</p>
<p>計算数理科学分野</p> <p>アーキテクチャ学分野</p> <p>イメージ解析学分野</p> <p>知能制御システム学分野</p> <p>人間-ロボット情報学分野</p> <p>超高速情報処理論講座</p> <p>実事象融合計算研究分野</p> <p>計算複雑流動研究分野</p>
<p>環境科学研究科</p>
<p>環境動態論分野</p>
<p>医工学研究科</p>
<p>生体力学研究分野</p> <p>計算生体力学研究分野</p> <p>ナノデバイス医工学研究分野</p> <p>医用ナノシステム学研究分野</p> <p>医療福祉工学研究分野</p>